



和寒町出身 ノルディック複合 加藤大平選手 感動をありがとう

ソチオリンピックの全日程が終了し、加藤大平選手と和寒町民の熱い冬が終わりました。

初戦の個人ノーマルヒルの雪辱に燃え個人ラージヒルに臨んだ加藤大平選手。悪天候の中開催されたラージヒル競技のジャンプの着地後に転倒し左肘などを負傷、途中棄権となりましたが、2010年バンクーバーオリンピックに次いで2大会連続出場し、日本複合の主将を務めチームを引っ張ってきた加藤大平選手の活躍には、町民みんなが感動し、勇気をもらうことができました。

また上川管内から加藤選手を含め7名がオリンピックに出場し活躍を見ることができ数々の感動をもらえました。

29歳とまだまだ若い加藤選手。4年後のオリンピック出場とメダル獲得に期待しています。

複合個人ノーマルヒル	31位
複合個人ラージヒル	棄権
複合団体ラージヒル	-



【大型スクリーン応援会】



連日 200名を超える方たちが応援に駆けつけてくれました。たくさんの声援ありがとうございました。

【和寒応援団 10名がソチへ】



和寒応援団 10名がソチへ出発。町民の方々、小中学生からのメッセージを持って加藤大平選手を応援してきました。



小中学生が加藤選手にメッセージを「加藤選手ガンバレ」